

＜平成 30 年度農林水産省補助事業＞
家族農業版 働き方改革セミナー in 北海道
～パートナーシップ経営とワーク・ライフ・バランスを考えよう～
開催要領

1. 趣 旨

少子高齢化による労働力人口の減少が進む中、職場・家庭・地域で誰しものが活躍できる社会の実現に向け、国を挙げて「働き方改革」が推進されています。

当事業では、家族農業（特に夫婦による農業経営）にスポットをあて、家族一人ひとりが活躍できる農業経営を目指し、全国各地でセミナーを開催します。

セミナーでは、「夫婦のパートナーシップ経営」と「ワーク・ライフ・バランスの実現」をテーマに、意識啓発や環境整備、活発なコミュニケーションを促すほか、ワークショップにより、理想とする農業経営や各個人の目標を明確にすることで、各経営体に応じた「働き方改革」を支援します。

2. 主 催 公益社団法人日本農業法人協会

3. 日 時 平成 30 年 10 月 25 日（木）13：00～17：00（受付 12：30～）

4. 場 所 北海道立道民活動センター かでの 2.7「310 会議室」
住所：北海道札幌市中央区北 2 条西 7 丁目 道民活動センタービル
TEL：011-204-5100

5. 参集者 ○家族農業経営の夫婦[※]（定員 24 名、先着順）
○行政、農業関係団体（オブザーバーとしての参加）
※お二人揃っての参加が必須となります（同じ経営内の親や兄弟姉妹も同伴可能です）。
※一戸一法人（家族経営体のうち法人化している経営体）も対象となります。

6. 参加費 無料

7. 申込方法 ○日本農業法人協会あて FAX、またはメール、インターネットにて、開催日の 2 週間前までにお申込みいただきます（県協会でもとりまとめていただいてもかまいません）。
○託児希望の有無についても、あわせて確認します。

8. 研修内容

（【事前課題】「〇〇家の生活設計表」を夫婦で話し合っって作成し、当日持参）

1) 【ガイダンス】公益社団法人日本農業法人協会（15 分）

女性活躍の現状をデータで紹介し、なぜ今女性活躍や働き方改革が必要なのかを説明します。

2) 【先進農家の事例報告】+【質疑応答】（45 分）

WAP100 認定者または家族経営協定を締結されている方に、事例報告をしていただきます。

3) 【夫婦の気持ちを「見える化」ワークショップ】 (3時間)

- 事前課題、実践報告を踏まえ、自分たちにはどのような働き方改革が必要か（役割分担、時間の使い方（労働時間、休日・余暇の確保）など）、夫婦で話し合いながら「目標設定シート」に記入してもらい、経営やお互いの気持ちの「見える化」をはかります。
- 専門家からは「夫婦のパートナーシップ経営」や「家族間コミュニケーション」について、事例を交えた講演やアドバイスをさせていただきます。
- お互いの気持ちを伝えあって完成させたシートからは、ワークとライフの「現在」の状況を「理想」に近づける道すじが見えてくるはずです。

9. プログラム

12:30	開場・受付	[アイランド形式]
13:00	開会 <u>【ガイダンス】公益社団法人日本農業法人協会</u> (15分) 「なぜ今女性活躍、働き方改革なのか」	
13:15	<u>【先進農家の事例報告】 + 【質疑応答】</u> (45分) 内容：「わが家の働き方改革」 講師：GREEN GIFT(株) 鈴木 紗依子氏 (千葉県/長ネギ、水稲/農業女子PJメンバー)	
14:00	<u>【夫婦の気持ちを「見える化」ワークショップ】</u> (3時間) (適宜休憩) 「目標設定シート」の作成と専門家からの講義・アドバイス 講演内容：「夫婦のコミュニケーションの活性化で実現する農業の働き方改革」 講師・進行：(株)インソース 近 美智子 氏	
17:00	閉会 (アンケート記入・提出)	

以 上